

【大阪府公共事業における】景観アドバイス対応報告シート

記入日	2023/11/30		
記入者	所属	モノレール建設事務所	
	担当者名	辰上	連絡先（内線） 06-4306-3162
事業名称	大阪モノレール延伸事業 松生町駅（仮称）		
景観アドバイザー会議 の実施状況	実施の有無	あり	第1回 2023/6/12
	第2回	2023/12/4	第3回

項目	アドバイザーからの意見	アドバイスへの対応	
視点場	第1回アドバイザー会議での意見		
	主な視点場がどこにあるのか、どこから見えるのかというのを示して、効果的な景観計画をしていただきたい。	対応状況	対応済み
駅舎を全体的にとらえるものとしての視点場を選定し、パースを作成した。 なお、西側からは、中央環状線や近畿自動車道を挟むことになるため駅舎は部分的にしか視認できない。			
デザイン案	どんな土地利用が周辺に発生しても、飽きがない、耐えられるような色彩や形体にするという視点を持っていただきたい。	対応状況	対応済み
		賑わい中心拠点との一体化と図りつつ、他駅との区別化もはかるため、外壁の一部にはアースカラーで近似色をランダムに用いる。 なお、形態については、既存駅及び先行設計駅との統一性や維持管理面により、他駅と同様に整備する。	
行政 地元の 市 の 意向	体験するには身近なところだったりもするので、細かなところにも気を配ってください。	対応状況	対応済み
		小規模なものではあるが、駅舎の真下に建設予定のポンプ室やごみ置場についても景観を形成する要素として、コンセプトをふまえたデザインを取り入れた。	
行政 地元の 市 の 意向	市の意向を具体的に示す方が良い。	対応状況	対応済み
		コンセプトに「地元市の意向」を具体的に記載した。	